



2024. 11. 1

3年 学級通信

16号

「いのちの先生」 助産師さんの話から

先日、「いのちの先生」の講演会が行われました。

今回は助産師さんのお話でした。みなさんが産まれたことが奇跡であること、母親も胎児も命がけで産まれてくること、自分の命を大切にすることについて、話をいただきました。

みなさんの感想を紹介します。

「1つの命を生かすのに、たくさんの方が関わっている」

「お父さんやお母さんが一人いないだけで今の自分はない」

「自分を生んでくれたお母さんに感謝したいです」

「妊婦体験の重さが軽いと思っていたがそんなことはなかった」

「私の妹を抱えた母はとてもうれしそうだったのがとても頭に残っている」

「赤ちゃんが元気に産まれることは当たり前ではない」

「赤ちゃんもお母さんもどちらも命がけですごい・・・産んでくれたことに感謝したい」

いかがですか。保護者のみなさんへの本当の思いは、想像はできても聞いてみないとわかりません。できれば、一度、自分が産まれたときのことを聞いてみてください。



みんなでチャレンジ ボランティア編

「みんなでチャレンジ ボランティア編」がスタートしました。

これはグループを作り、グループごとにチャレンジする行動を決めて、実行します。今回は中間テストで、70%以上の達成率でした。

グループごとに、あいさつ、草抜き、テレビ運び、牛乳ケース洗いをしています。昨日は昼休みに草抜きをしていて、びっくりしました。

どれだけ続くか、楽しみにしています。

